

赤潮情報 7-2

令和6年9月4日
大分県農林水産研究指導センター水産研究部

◎ 津久見湾で赤潮が発生し、着色域を形成しています。

発生場所：津久見湾（日代）
発生時期：令和6年8月16日～
赤潮プランクトン：メソディニウム・ルブラン
（最高細胞数 7,375 cells/ml）

メソディニウム・ルブラン(旧名ミリオネクタ・ルブラ)について

- ・メソディニウム・ルブランは魚介類に直接、斃死を引き起こす有害な赤潮プランクトンではありませんが、濃密度域ではプランクトンの死骸等による海水の腐敗によって、酸欠による斃死を引き起こすことがあります。ご注意ください。
- ・午前中に海色がよくても、午後から着色することがあります。
- ・パッチ状になった赤潮は潮流や風の影響で移動します。
- ・陸上養殖でも、取水口から原因プランクトンが進入することがあるので、注意してください。

